

BRONJ から

Bisphosphonate Related Osteonecrosis of the Jaw

ARONJ に

Antiresorptive agents-related Osteonecrosis of the Jaw

顎骨壊死の今

2017年

午前

6/18 [日] 9:30~12:00

ホテル金沢 4階 エメラルド

金沢市堀川新町 1-1 (金沢駅東口から徒歩1分)

【対象】 会員医療機関の医師、歯科医師

【定員】 50人

【参加費】 無料

※参加申込書は裏面にあります。

定員に達し次第締め切りますので、
お早めにお申し込みください。

■第1部

- ・骨代謝の基礎、骨代謝異常の疾患
- ・ビスホスホネート剤とデノスマブ治療中の顎骨壊死の違い
- ・医歯薬の連携

講師 **木藤 知佳志** 氏
(あすわクリニック院長・内科)

■第2部

骨粗鬆症用薬剤の作用と治療戦略

講師 **中西 剛明** 氏
(菜の花薬局・薬剤師)

主催 石川県保険医協会

〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号

太陽生命金沢ビル8階

電話：076-222-5373 FAX:076-231-5156

Eメール：ishikawa-hok@doc-net.or.jp



顎骨壊死の今 BRONJ から ARONJ に

6/18 [日] 9:30~

ホテル金沢 4階
エメラルド

<ご案内>

かつては、顎骨壊死と言えばBP（Bisphosphonate）製剤だけが注目され、呼称もBRONJでよかった。しかし、この数年、がんの骨転移や骨粗鬆症に対する新たな治療薬として登場したデノスマブ投与患者にも顎骨壊死の発生が確認されたことを受け、2016年、専門学会はポジションペーパーを改定することとなった。

BP製剤とデノスマブでは作用機序も異なることが知られているのに、なぜ同じ頻度で顎骨壊死が発生するのか。本講演会は、骨代謝の基礎及び薬剤の特性などを学ぶことで顎骨壊死のさらなる理解を深めることを目的に企画した。多数の会員のご参加を期待している。

（附）今回、講師をお願いした木藤知佳志先生は、2000年夏、当協会主催「歯周病と全身疾患研究会」（6回シリーズ）において、骨粗鬆症を担当されました。ご記憶の方もいらっしゃるかもしれません。

木藤知佳志氏の講演内容

1. 正常の骨代謝

骨は生きているの？ 死んでいるの？
どうしてわかるの？

2. 骨代謝異常に伴う疾患

閉経後、老化、腎不全（透析者）についてひとこと

3. ビスホスホネート剤並びにデノスマブ治療中の顎骨壊死

起きる原因はなんですか？
二つの薬で差があるの？
どうしたらいいの？

4. 歯科（口腔外科）、医科、薬剤師の関係 情報のやりとりとコンセンサスの形成

<プロフィール>

昭和47年 金沢大学卒業、同大学第二内科入局
第三研究室で腎臓、特にCa、骨代謝研究に従事。

昭和53年 福井県立病院に就職、副医長

昭和60年 同上 主任医長

平成22年 大滝外科胃腸科 副院長

平成28年 あすわクリニック 院長

中西剛明氏の講演内容

近年、新たな骨粗鬆症用薬剤が次々に発売され、薬物治療の選択肢は増えました。特筆すべきはアレンドロン酸をはじめとするビスホスホネート系薬剤で、腰椎圧迫骨折を減らすだけでなく、大腿骨骨頭部の骨折も減らすことができるため、治療では欠かせない薬剤です。一方で、作用点であるはずの骨に対する害について問題点が提起され、特に顎骨壊死が薬剤に起因するものなのか議論が巻き起こりました。ビスホスホネート系薬剤を中心に骨粗鬆症用薬剤の作用を再確認し、適切な薬物治療を考えていきたいと思えます。

<プロフィール>

1993年、金沢大学薬学部を卒業後、薬剤師として城北病院、菜の花薬局、福井みどり薬局、寺井病院、二度目の城北病院の勤務を経て2008年8月から、また菜の花薬局で勤務、現在に至る。菜の花薬局が加盟する全日本民医連の医薬品評価委員として、臨床試験の審査報告書をベースとした新薬の評価や、加盟施設から寄せられた副作用報告を通して、有効でより安全な薬物療法を提起する取り組みをしている。日本静脈経腸栄養学会栄養専門療法士の認定も受けている。

参加申込書

【FAX 番号】

076-231-5156

- ▶ このまま切り取らずにFAXを送信してください ▶ 電話やメールでの申込みも可能です

医療機関名	
電話番号	— —
①参加者名	
②参加者名	

石川県保険医協会 <http://www.ishikawahokeni.jp/>

〒920-0902 金沢市尾張町 2-8-23 太陽生命金沢ビル8階

TEL 076-222-5373 Eメール ishikawa-hok@doc-net.or.jp